



—町のスローガン—

豊かな自然みんなで

拓く町 伸びる町

- 〈特集〉 いじめとは何だ… 2・3
- すすむ道路整備…………… 4・5
- カメラルポ（出羽丘陵開発事業と畜産広場）…………… 8・9
- まちの話題…………… 10・11



**おめでとう、全国大会準優勝**  
**大琴婦人消防隊が全国婦人消防操法大会で**

すばらしい操法をみせる大琴婦人消防隊の選手団

9月に全県の消防大会で優勝し、先月、第1回全国婦人消防操法大会に出場した大琴婦人消防隊が、みごと準優勝の栄誉に輝き、その名を全国に響きわたらせました。競技では日ごろ積み重ねた練習の成果をフルに発揮、全国47都道府県を代表する選手団を相手に堂々としたすばらしい操法を披露しました。（関連記事6面に掲載）

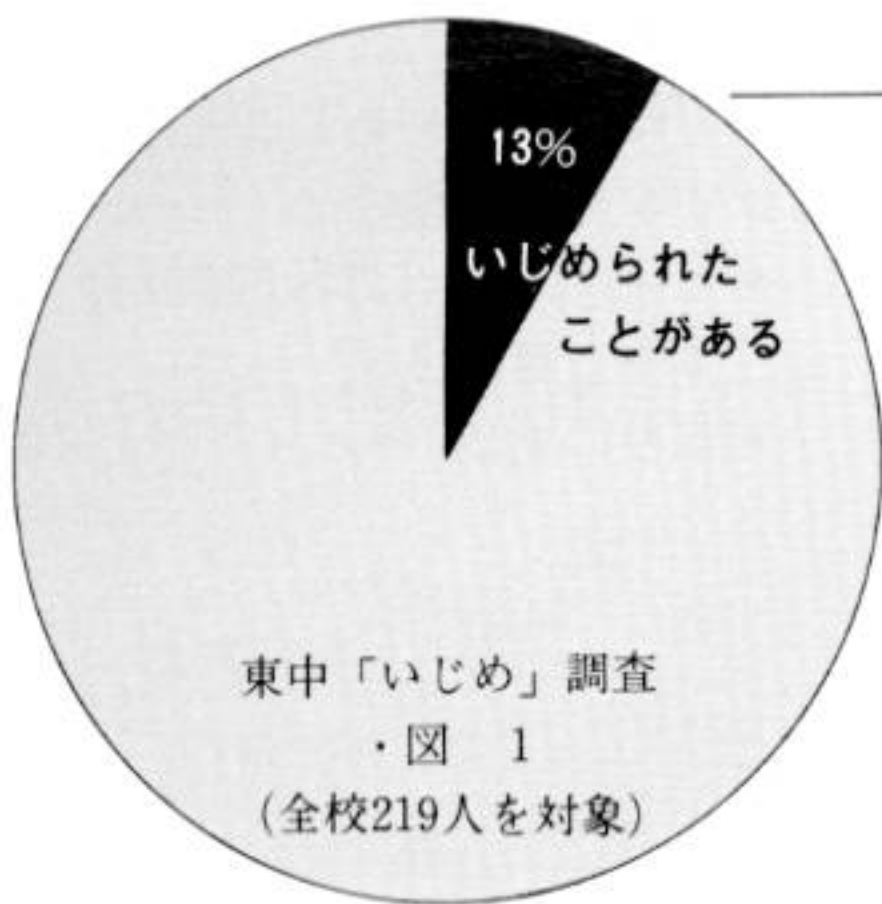
**11**月

**広報**

**いがしゆり**

No. 368

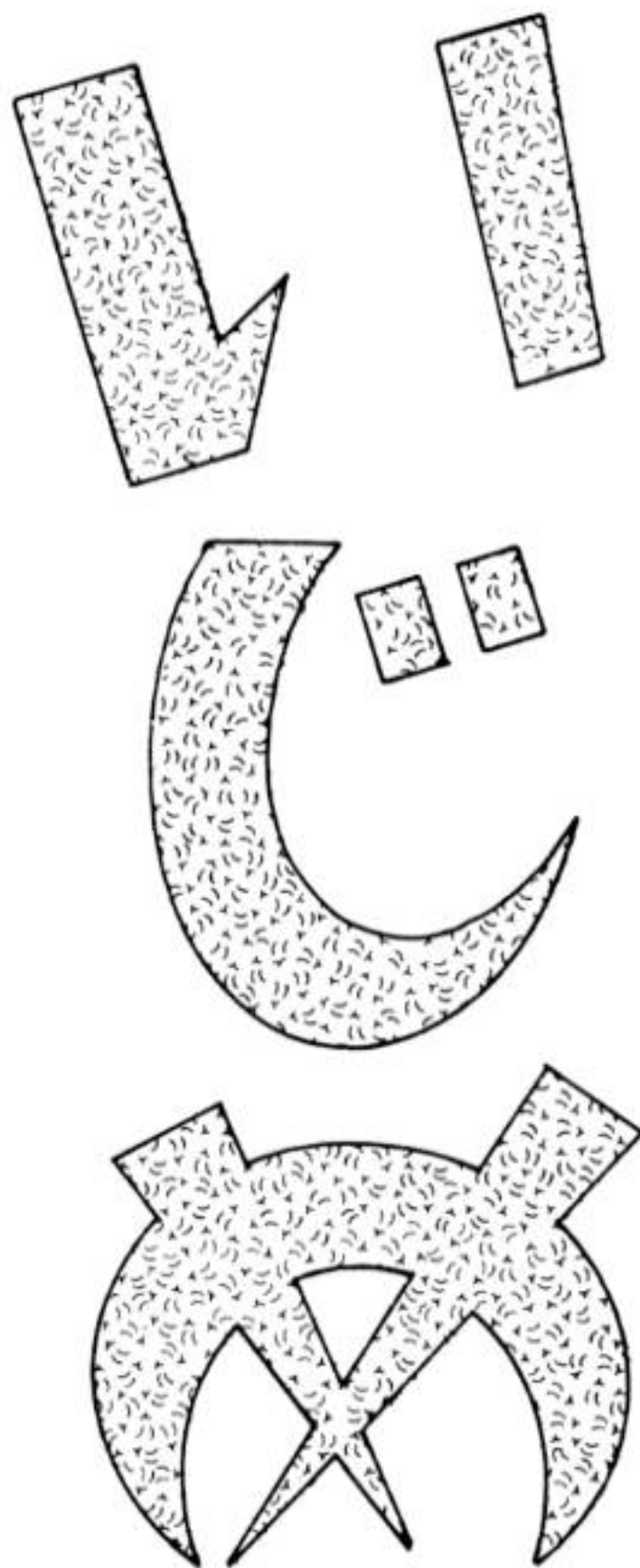
題字 / 佐々木青洋氏（東由利町出身）



青少年健全育成強調月間 (11/1 ~ 11/30) 特集



写真は記事と関係ありません



何とは  
だは

青少年非行、校内暴力などが下火になると共に、急激に増えてきたのが「いじめ」の問題です。みなさんの中には「いじめは今始まったことではない、むしろこうした過程を経て子どもは成長するのだ」と思っている方もいると思います。しかし、昔の「いじめ」は一過性のもので、暗黙の中にもいじめ方にルールがありました。ところが、最近の「いじめ」は、こうした常識が通用せず、残忍・陰湿なものとなり、いじめられた子が我慢しきれなくなって仕返しに殺人をおかしたり、追いつめられて自殺するなど痛ましい事件の原因となっています。本町では「いじめ」を原因とする事件は発生していませんが、教育関係機関などではアンケート調査を行うなど、現在「いじめ」の実態把握に務めています。

今号では、青少年健全育成強調月間にちなみ、社会問題化している「いじめ」について考えてみたいと思います。

東中「いじめ」調査・図2  
いじめられた内容

いやみなことば	16件
からかひやひやかし	10件
暴力	5件
仲間はずれ・無視	4件
物をかくす	3件
その他	5件

いじめられっ子たちの  
叫び

秋田市にある、「いじめ」等の相談機関では、「いじめ」に関する、小・中学生やその親からの相談が急増しているといわれています。

子供たちが訴える「いじめ」とはどんなものか……

〈事例1〉

私は顔が良くないので、クラスの男の子から「そばにくるな」「気持ちが悪い」などと毎日のように言われています。私は不快感を与えないように、毎日髪を洗い、服装にも気をつけています。この間は机の中に「ブス・デブ」と書かれた紙が入っていて、涙が出るほどくやしくて、死にたいと思いました。

〈事例2〉

昼休みになるとクラスの生徒に呼び出され、「おまえは運動神経がにぶい。ドジ、マヌケ」と言われ、みんなの見ている前で、なぐられたり、ズボンが脱がされたりする。いつかは仕返しをしてやりたいと考えている。

〈事例3〉

クラスの友だちはみんな私を

# いじめは 低学年ほど多い

県特殊教育センターの調査によると、いじめられた経験は低学年の小学生ほど多く、同高学年や中学生になるに従って減少するといふ結果が出ています。これは「いじめ」の判断基準によるもので、低学年の小学生では小さなことでもいじめとなり、中学生にもなるとうる程度のもはいじめに入らないとする、自我の成長によるものと思われまます。



## 本町の実態は…

図1は、本町中学校の「いじめ」の実態を調査したのですが、いじめられたことのある生徒は全体の約13割と、県特殊教育センターが調査した県内中学校全体の35・7割より、かなり少ない結果が出ています。

いじめられた内容(図2)では、「いやなことばをいわれた」など、言葉による「いじめ」が26件、暴力によるもの5件、仲間はずれや無視によるもの4件、物をかくされたもの3件、その他が5件となつています。暴力やその他の内容がどんなものかわかりませんが、他はいずれもごく普通のいじめで、生徒たちの間ではゲーム的に行われているものとも考えられます。

図にはあげませんが、「これまで何回いじめられたか」の問に対しては、ほとんどが1〜2回という回答で、長期にわたって

## 身近な問題として 考えたい

いじめぬかれていたという回答は見あたりませんでした。

調査の結果を見るかぎり、本町では「いじめ」を問題視する必要はない、と思われる方もいると思いますが、大都市のみならず、県内でも「いじめ」による事件が発生している現状をふまえ、身近な問題として、以下県内で現実に叫び声をあげている「いじめられっ子」の姿を見ながら、「いじめ」を考えてみたいと思います。

無視している。給食の時も誰も私に声をかけてくれない。先生にも話したが、納得のいく回答はしてくれない。親友もこのごろ私をのけ者にしようになった。自分では友だちにはいやなことをした覚えはない。学校へ行くのがいやになった。

\* ————— \*

「いじめ」に悩んでいる子供さんや、その両親の方がおりましたら、「いじめ相談電話」(022-05116)「いじめ相談ポスト」(本荘市出戸町御門・秋田地方法務局本荘支局)をご利用ください。

# 「いじめ」をエスカレートさせる「観衆」と「傍観者」

複雑な社会構造の中に育つ子供たちが起こす「いじめ」の、原因を考えると、当然のことながら家庭教育のあり方が問題になってくると思われまますが、ここでは、あえてそれに触れず、いじめを助長させていると考えられる「観衆」と「傍観者」について考えてみることにします。



いじめの問題を考えると、とにかく、いじめっ子といじめられっ子の関係だけに目を向けがちです。しかし、加害者と被害者のほかに、はやしたたりして面白がる「観衆」と、見て見ぬふりをする「傍観者」が周りにいることを忘れてはなりません。周囲の子供たちの態度が、いじめそのもののあり方に大きく影響していきます。否定的な態度をとれば、いじめは確実に減少していくでしょうし、逆に面白がって「拍手」をおくるようだと、ますますエスカレートしかねません。抑止力としてはたらくか、加勢する側にまわるか――

周囲の子供たちの存在が、いじめを左右するカギとなっています。

のが、現在のいじめ特徴のでもあるのです。抑止力としての存在が、いつ、いじめられっ子の立場に立たされるかわかりません。いじめをやめさせようと立ち上がったも、周りの「観衆」の「傍観者」が同調してくれなければ効果をあげることができないからです。

## いじめを防ぐには 観衆や傍観者の協力が必要

「いじめっ子になるのも、いじめられっ子になるのも困るが、観衆」や「傍観者」でいてくれるのなら安心——これが大方の母親のホンネではないでしょうか。わが子が中学生にもなると「どうして止めなかった！黙って見ているなんて、ひきょうでしょう」といった抑止力としての存在を子供に期待する親は、たいへん少数になつてきているように思われます。しかし、そのことを一方的に「否」といつて責めるわけにもいかない

## 大人の世界を反映している 子供のいじめ

「観衆」や「傍観者」の中には、自分の胸の奥にひそむ「いじめの気持ち」を投影して、いじめっ子を見てることがあります。このような態度が、いじめをよりエスカレートさせてきたといえます。

いじめの問題を、単に教育のひ

ずみとって片づけるには、あまりにも問題は複雑です。子供の世界というのは、結局は大人の世界を反映したものだといわれます。1年半ほど前、横浜で、中学生が浮浪者を襲って殺した事件がありました。これは、ある意味で大人の世界のいじめの投影現象といえなくもありません。汚ない、不潔、排除してほしいといった浮浪者に対する大人の気持ちと、それを感じとった中学生——こうした背景があつて事件が起こったと見ることができません。大人自身が社会の一員としてもう一度よく考えてみるこそ、いじめの問題をより深く掘り下げることにつながるのではないのでしょうか。

# すすむ 道路整備

## 直営等で 8,800<sup>メートル</sup>を改良・舗装



田代地内にバイパスが完成した県道仁賀保矢島館合線

車を唯一の交通手段とする本町にとって、道路の整備は住みよい町づくりの大きな課題であり、今昔を問わない重要な施策です。今年度は、直営等の道路整備に町予算の約13割にあたる2億9千460万円を計上、現在26路線総延長8、800<sup>メートル</sup>の道路改良・舗装工事を進めています。

### 国・県道

## 田代地内バイパスが完成

### 黒沢線・松柴線は最大の難所を工事

本町には国・県・町道あわせて176路線の道路があり、その延長は235・7<sup>キロメートル</sup>に及んでいます。幹線大動脈である国道107号線の改良では、昨年度新たに宿工区が設定され、これまでに用地測量が完了、年度内に用地補償契約を行い、来年度から本格的な工事が始められます。県道6路線のうち、今年度は3路線の改良が行われています。県道の工事状況は次のとおりです。

### 仁賀保矢島館合線

仁賀保町から矢島町を通り、本町八日町に至る県道仁賀保矢島館合線は、田代地内に新設されたバイパスがこのほど完成（写真上）、先月中旬から通行できるようになりました。同バイパスの完成により昭和56年から行われていた須郷田川原田橋・

石高沖田橋間の改良・舗装工事はすべて完了しました。

また、現在、石高・大吹川間で一部舗装工事が、大吹川・須郷間で改良工事が行われており、昭和62年度の完成を目指して工事が進められる予定です。

なお、須郷田・館合間も現在調査が行われており、早期整備が待たれるところです。

### 榑淵横渡線

横渡から黒沢を通って大内町にぬける榑淵横渡線、通称黒沢線は、現在横渡、黒沢トンネル

間の未改良部分の道路工事を進めており、最大の難所とされる黒沢トンネル入口付近の掘削工事は先月終了、今後、同未改良部分の道路改良工事を、年度内の完成を目指して進める予定です。

最大の難所だった黒沢トンネル入口付近の掘削工事を終了



# 直営等の道路工事状況

県道

地区(路線名)	施工か所	距離	内容	工事の状況
八沢木地区	樽水	60m	改良	進捗率85%
八塩地区	ヨシヤチ	(改良434・舗装940)		完成

農

大台線	大台	(改良180・舗装1,050)	改良完成・舗装進捗率85%
石高線	石高	464	舗装完成
新田線	(館)新田	672	〃完成
柁木沢線	野田	100	〃完成
舟打場線	舟打場	85	〃完成
智者鶴線	智者鶴	230	改良進捗率90%
後町外線	老方	100	〃発注
大吹川線	大吹川	340	〃完成
高館線	高館	715	舗装完成
上ノ台線	上ノ台	274	改良完成



八沢木地区(高村線)は高村地内(樽水)を工事中

道

完成した向田線(向田地内)



町

細田坂線	蔵新田	211	舗装	完成
向田線	向田	287	〃	完成
祝沢線	祝沢	164	〃	完成
宮の前線	宮の前	217	改良・舗装	完成
館西線	館西	135	改良	〃発注
針ヶ台線	十二の前	170	〃	完成
湯出野線	湯出野	137	〃	進捗率40%
石滝線	上里	(改良450・舗装360)	改良完成・舗装進捗率90%	
島宮線	宮の前	95.2	改良・舗装	完成
跡見坂線	跡見坂	150.5	改良	完成
両前寺支線	両前寺	167	舗装	完成

道

林

ボツメキ線	ボツメキ	1,262	舗装	進捗率45%
荒沢川線	清水山の下	260	開設	進捗率30%
矢走線	深山口	132.4	改築	進捗率50%

道

## 山崎鴻屋十文字線

山崎から松柴を通り羽後町にぬける山崎鴻屋十文字線、通称松柴線は、最大の難所である松沢地内のような壁を施工中で、完成は昭和63年ごろと見込まれて



よう壁工事を施工中の松沢地内

います。

\* このほか、神岡町から大森町を通り、本町蔵にぬける県道神岡坂部横渡線は、白沢峠のトンネル工事が進み、来年度中には同トンネルからの沢までの道路工事が行われ、昭和63年度完成の見込みです。

## 町道等

### 15路線をすでに完了

#### 高村線は集落内を工事中

町道等、直営の道路工事は、今年度26か所で行われており、このうち先月末までに完成したものは、石高線、館合新田線、柁木沢線、舟打場線、大吹川線、高館線、上ノ台線、細田坂線、向田線、祝沢線、宮の前線、針ヶ台線、島宮線、跡見坂線、両

前寺支線の15路線で、このほかは降雪前の完成目指し、工事が急ピッチで行われています。また、広域関連農道八沢木地区として整備されている高村線は、樽水地内砂防えん堤付近の難所工事を終え、現在高村集落内の道路改良工事を進めています。(写真上)

### 用地確保に協力を!

道路の整備を順調に進めていくためには、用地を確保することが最大の条件となっています。

これまでも町民の大切な土地を提供していただいておりますが、今後道路の整備された住みよい町づくりのため、計画路線に該当となった場合はご協力をお願いします。

# 県消防史に功績きざむ

## 全国大会で堂々と準優勝

10月22日、横浜市消防訓練センター（横浜市戸塚区深谷町）で開かれた、第1回全国婦人消防操法大会で、秋田県の代表として出場した本町大琴婦人消防隊が堂々たる操法で、準優勝という輝かしい成績を収めました。同大会には全国47都道府県の代表すべてが参加、その中の準優勝という栄誉は、町はもちろん、秋田県の消防史上に大きな功績を刻み込みました。

大会は午前9時に始まり、全国各地から集まった約700人の選手団を前に開会式が行われたあと競技に入りました。

競技は3コースに分かれて行われ、事前の抽選で一番最後の出場が決まっていた大琴婦人消防隊は、高まる不安をかくしきれない表情で待機していました。

競技が開始されてからおおよそ1時間半後、いよいよ順番がまわってくる、選手たちは互いに励まし合い、佐々木桑子指揮者のかけ声のもと、キビキビした動作でスタートラインに整列。審査員の合図が入ると、佐々木指揮者の気合

いの入った号令が会場いっぱいに響きわたり、佐々木恵子1番員、梅津真子2番員、阿部嘉代子3番員、佐々木タケ子4番員が一斉に操作を開始、軽可搬ポンプのエンジンも快調に、堂々とした動作が繰り広げられ、ほぼ完璧な状態で約1分間の操法を終了、選手たちも満足げな顔で競技の終了を喜んでいました。

審査結果は、音楽隊ドリルなどの特別演技のあと発表され、「準優勝秋田県大琴」が発表されると、選手たちは抱き合って喜び、大型バスでかけつけていた応援団も、「バンザイ」を繰り返していました。

隊長の畑山美喜子さんと、県大会から全国大会まで終始一貫して世話役を努めてこられた鈴木博町消防団5分団長は、「今回こうした栄誉を得られたのは、隊員の連日わたる練習の成果もさることながら、快よく見守ってくれた家族や、かげで応援してくれた地域のみなさん、そして、ご指導やご援助をいただいた消防署員並びに町当局のおかげであり、心から感謝とお礼を申し上げます。今後は、これらの貴重な体験を、地域・町づくりに活かしていきたい」と、声を合わせて話していました。隊員はじめ関係者のみなさん、ほんとうにご苦労様でした。



秋田県を代表して開会式に整列する本町選手団

## 教育長に畑山氏を選任

### 進藤新教育長が勇退



畑山昭一氏

町教育委員会では、10月27日に委員会を開き、任期満了に伴い同月26日付で勇退された進藤新教育長の後任に、前東由利中学校長の畑山昭一氏（10月26日付退職・島・58歳）を選任することを決め、県教育委員会の承認を得ることにしました。

畑山氏は、昭和24年から教職の道を進まれ、旧下郷中、東由利中、旧蔵小、高瀬小など、本町の教育振興にたずさわること23年。昭和58年4月以降は、旧蔵小、高瀬小、東由利中の校長を歴任されるなど、本町の教育事情を熟知している超ベテランであり、今後、これまでの豊富なキャリアを生かした活躍が期待されています。

なお、昭和52年から2期8年間、教育長を勤めてこられた進藤氏の、これまでの本町教育振興への多大なご尽力に、心から敬意と感謝の意を表したいと存じます。

## 東中の給食棟完成

今月5日から  
給食を開始



完成した東中の給食棟

今年の春から工事が進められていた東由利中学校の給食棟がこのほど完成、今月5日から給食が開始されます。

完成した東中の給食棟（117平方メートル）、調理室及び附属施設（117平方メートル）、渡り廊下（約35平方メートル）からなる約422平方メートルの鉄筋コンクリート平屋建てで、219人の全校生徒を、すっぱり収容、校



エンジン音と号令が響きわたる中、白熱した競技が繰り広げられる会場



笹川良一大会会長(右)のご好意で、記念写真を撮る  
島山町長と選手

# 予算の現額は 24億7千567万3千円

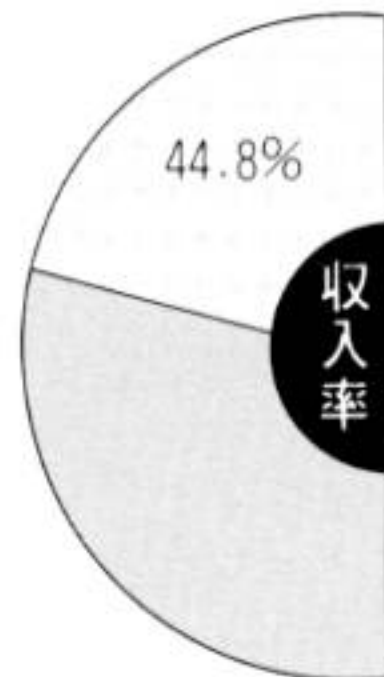
支出率は30.2%

昭和60年度予算の現額は、24億7千567万3千円で、その主なものは特別養護老人ホーム設置費3億5千910万4千円、東由利中学校給食施設整備費9千40万5千円、高瀬小学校プール建設事業費4千159万2千円となっています。このほか生活環境整備や、集落道整備などを合わせた投資的

経費は、予算現計全体の44.8%となっています。歳入については、国の高率補助金の10%削減がありますが、財源補填措置として地方交付税及び町債の臨時財政特例債でほぼ充当されています。9月末の収入支出済額については、収入が前年同期より若干上回っています。

## まちの財政 一般会計(4~9月) 上半期財政報告

建設事業以外のこれまでの補正は、61年度実施にむけた地籍調査費、大琴婦人消防隊全国大会派遣費、旧老方小学校火災に伴う経費、行革懇談会設置費などがあります。



### ●収入済額 1,109,325千円

項目	予算現額	収(支)済額	構成比
町 税	194,179	109,744	7.8%
地方譲与税	31,778	4,324	1.3
地方交付税	1,063,104	802,654	42.9
国庫支出金	141,196	20,026	5.7
県支出金	465,141	9,821	18.8
繰入金	270	0	—
繰越金	107,025	107,025	4.3
町 債	318,900	5,000	12.9
その他収入	154,080	50,731	6.2



### ●支出済額 747,721千円

項目	予算現額	収(支)済額	構成比
議会費	52,864	25,212	2.1%
総務費	245,200	116,067	9.9
民生費	519,594	74,268	21.0
衛生費	117,846	43,809	4.8
労働費	4,654	234	0.2
農林水産業費	503,328	112,785	20.3
商工費	10,640	5,618	0.4
土木費	190,854	48,303	7.7
消防費	99,681	37,047	4.0
教育費	326,269	103,936	13.2
災害復旧費	48,803	3,683	2.0
公債費	352,525	176,759	14.2
諸支出金	415	0	—
予備費	3,000	0	0.1

### ●公債費現在高 2,282,741千円

うち交付税で措置される分の現在高 1,658,720千円 (72.7%)

### ●町の財産

- ▶土地 7,443,595㎡ ▶建物 26,147㎡
- ▶有価証券 309千円 ▶自動車等 37台
- ▶出資による権利 8,839千円
- ▶基金 449,941千円 (うち財政調整基金 248,091千円)

「東光苑」は、光は東方よりのことばをふまえ、入所者やその家族、また、その地域に光を与え幸せをもたらす意味と、由利郡の東に施設

が位置すること、東由利町の東をとらえた名称であることを選定理由としたものです。この名称は条例に盛り込まれて正式に決まります。なお、選ばれた呼称の応募者は次の3人の方で、町長から感謝状が贈られることになっています。石渡力造さん(蔵新田)、佐々木ナミさん(大琴)、島山基保さん(袖山)——順不同

## 「東光苑」に決まる

### 特養老人ホームの呼称・応募102点

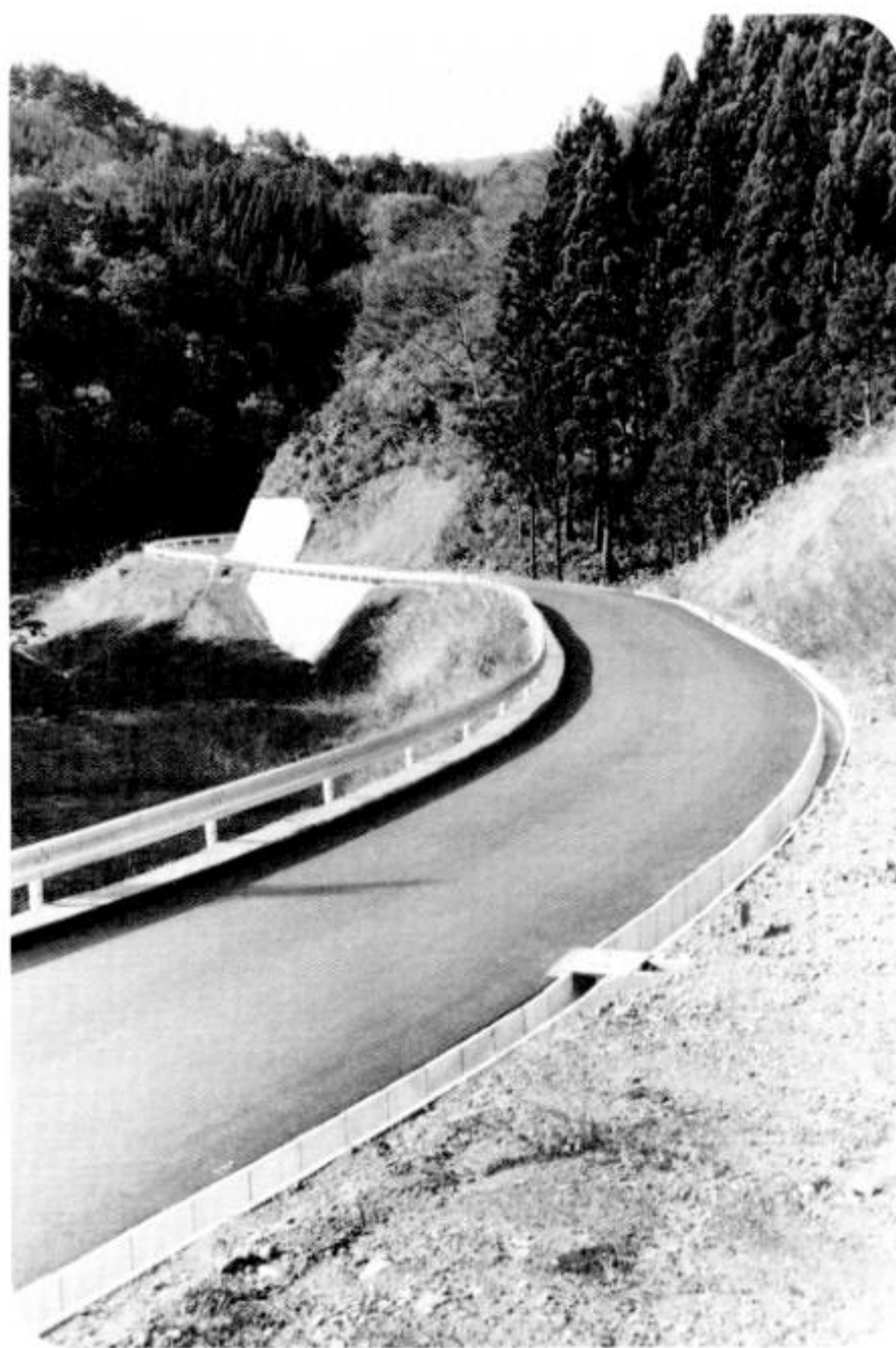
舎とは廊下でドッキングして同施設の完成で、校舎建築

以来の念願が14年ぶりに実現、町立の学校すべてが完全給食となります。

# かえり



昨年度造成を完了、今秋播種した大森団地（葎沢）



出羽丘陵開発事業によって造られた、  
観光地の道路を思わせるりっぱな道路  
(大森団地・葎沢)

本町畜産経営の基盤づくりを成す出羽丘陵開発事業は着工以来3年目に入り、農用地開発公団によって順調に工事が進められています。また、畜産振興の拠点となる「畜産広場」が、このほど西山に完成しました。今号では、形作られる畜産振興の基盤を、出羽丘陵開発事業と畜産広場から拾ってみました。

## 形作られる畜産の基盤 順調に進む出羽丘陵開発事業と完成した畜産広場

### 19戸が採草を開始

#### 出羽丘陵開発事業

昭和58年8月に着工、すでに2年が経過した出羽丘陵開発事業は、初年度に更田（大吹川）、荒山（宿）団地を、59年度に大森（葎沢）、周治谷地（智者鶴・道路のみ）団地

を造成、そして今年度は板戸、周治谷地（智者鶴）、須郷、山岸（須郷）、下大平（須郷）、強清水（高村・道路のみ）、善徳（松柴・道路のみ）、高屋の草地造成等を行っています。出羽丘陵開発事業は、低位、未利用地を草地開発し粗飼料基盤を確保、畜産経営の規模拡大を図る

うとするもので、7か年で22団地、238分の草地造成のほか、連絡道路の整備、機械施設や家畜の導入などが行われます。事業への参加農家は105戸で、すでに19戸の畜産農家が採草を行い粗飼料を確保しています。



各団地の中でも、最大規模の草地造成が行われている板戸団地



# 親睦・交流の場にも

## 畜産広場が完成

西山地区(蔵字田子の沢)に建設を進めていた「畜産広場」がこのほど完成、今後、町畜産共進会等の会場となるほか、各種研修会や親睦、交流を深め合うコミュニケーション活動の場など、畜産振興の拠点施設としての利用が期待されます。

広場には▼木造平屋建(約46平方メートル)の管理棟1棟▼野芝張り(約120頭を収容できる、けい留場(約1、960平方メートル)▼牛の積みおろしを容易にするプラットホーム1基(約50平方メートル)▼アスファルト舗装された審査場(700平方メートル)▼同舗装の駐車場(390平方メートル)が整備されているほか、牛衡機1台、牛体測定機2個、和牛用骨盤計1個が備えつけられています。また、畜産広場の竣工を機に、「畜魂碑」を一角に建立、景観のすばらしい広場に、ひとときわ美しさをかもし出しています。



牛型にも似た「畜魂碑」



研修会等に利用できる管理棟



牛の積みおろしを楽にするプラットホーム



完成した畜産広場全景(竣工式にて)

**町長の喫茶室**

町長 畠山亮二郎

### 畜産の町に 新しいともしび

#### 畜産広場竣工

去る10月16日、わが町に畜産振興のための新しい試み…として、「畜産広場」が竣工した。県内で初めての施設である。

56年後半から続いた肉用牛の市場価格の低迷は、出羽丘陵開発事業加入者の不安にもつながり、事業の進捗にも影響しかねない情勢が見られるなど、有畜農家の不安は隠しきれないものがあった。

そのような中で今年、出羽丘陵開発事業がはじまって以来3年目を迎え、工事も本格化してまいり順調に進捗している。

出羽丘陵の山並と、部落を結ぶすばらしい幹線道路。山並の中に拓ける、目をみはるような草地造成が着々と出来あがりつ

つある。

このような時期に、このたび西山地区内に「畜産広場」が竣工し、畜産の町づくりにもふさわしい、畜産振興のための新しい施設が出来あがったことは喜ばしい限りである。

畜産低迷の時にこそ、新しい活路を見出す対策と、将来への意欲をもちたてる灯を一層強くともさなければならぬと、私は考える。

さて、畜産広場の果す役割は：120頭分のけい留杭が広場の周囲を繞らし、2基のけい留杭、諸種の行事に際しての審査場、研修や集会、会合等に利用できる管理棟、その外広場の一角に町の畜産の歴史と、伝統の基礎を築いた家畜の霊を慰める鎮魂の碑……。『畜魂碑』は、畜産振興の魂のよりどころでもある。広場は、年1回開催される共進会場となることは勿論、畜産に関するあらゆる企画、研修、会合等の諸行事と、仲間の親睦、交流の場としてのコミュニケーション広場としての活用も図り、最大限に利用していただきたい。また、地域のコミュニケーション広場としての活用も大いに結構である。

広場の総合的な活用が、また、有畜農家の心の結集の場としての活用が、やがて畜産振興飛躍の舞台になるであろうことを心から念願してやまない。

# 八塩小が2年ぶり 二度目の郡市制覇

## 郡市小学校バスケットボール大会

第12回郡市小学校バスケットボール大会が10月19、20日の両日、鶴舞小学校体育館で行われ、本町八塩小男子チームが2年ぶり二度目の優勝を飾り、県大会の出場権を手に入れました。



優勝した八塩小健児の顔ぶれ

回戦で、決勝に進出した強豪下川大内小と対戦、1ゴール差で惜しくも敗れました。県大会は、新年早々に秋田市の県立体育館で行われることになっており、八塩小健児の大いなる活躍が期待されるところです。

# 江利子さん圧倒的強さで優勝

## 郡市小学校卓球大会



鈴木江利子さん  
大琴小・6年

先月5日、本荘市北中学校体育館で行われた第12回郡市小学校卓球大会の女子個人の部で、本町大琴小学校6年の鈴木江利子さんが優勝しました。江利子さんは、初戦から4試合目の決勝まで全部ストリートで勝ち進むという、圧倒的強さで応援団を喜ばせました。

# 東北電力が 防犯灯プレゼント

## = 今年度2基目 =

秋の防犯運動や交通安全運動が行われた先月、東北電力本荘営業所では、「防犯、交通事故防止に役立ててください」と、水銀防犯灯1基を町にプレゼントしました。町ではさっそく、要望の出ている上里地区に設置する予定で準備を進めています。同営業所が水銀防犯灯を町に贈ったのは今年度二度目で、春にも同種の防犯灯が贈られ、すでに泡の淵地区に設置、地域住民の安全な生活に大きく役立っています。

# 今年度は各校自慢の校歌を披露

## 第4回小松音楽兄弟顕彰音楽会

「小松音楽兄弟顕彰音楽会」が10月13日、有隣館で開かれ、町内小・中学生たちの明るい歌声が会場いっぱい響き渡りました。

同音楽会は、本町の偉大なる音楽家、故小松耕輔、三樹三、平五郎、清兄弟を顕彰するとともに、音楽を通して心豊かな創造性を一と、町教育研究所が昭和57年から始めたもので、今年が4回目。これまでは、主として小松兄弟の曲を合唱・演奏してきましたが、今年度は趣向を替えて、各校自慢の校歌を披露。各小学校5・6年生と中学生らが、それぞれの校歌を合唱すると、他校の耳なれない校



各校校歌を披露しあった音楽会

# 税に関する 標語募集結果

## 納税完納20周年記念

町では、納税完納が連続して20年を達成したことを記念して、このほど税に関する標語を募集、町内小・中学生から寄せられた368点の標語の中から、最優秀1、優秀2、佳作12点を選び表彰しました。受賞者は次のとおりです。

〔最優秀賞〕小松紀子（大琴小4年）「税金完納 ますます伸びる 東由利」

〔優秀賞〕菅原賢太郎（八塩小6年）「この道路 あなたの税金生きてます」阿部聖華（高瀬小6年）「完納で築こう 明るい我が町を」

〔佳作〕小松恒子（八塩小6年）  
・小松智恵子（同6年）  
・小松和幸（同6年）  
・小松百合子（高瀬小6年）  
・小林史幸（同6年）  
・遠藤真理子（同6年）  
・佐々木千幸（大琴小5年）  
・太田恵理子（同6年）  
・小島葉子（同6年）  
・佐藤博美（東中3年）  
・鈴木洋子（同1年）  
・阿部美由紀（同2年）  
（敬称略）

# 東中校長に

## 高瀬小笹本校長就任

10月26日付で退職された畑山昭一（島）東中校長の後任として、高瀬小の笹本信也（蔵）校長が10月27日付で就任されました。なお高瀬小校長には本荘市新山小の渡辺清一（本荘市）教頭が就任されました。

# 恒例の町民マラソン 360人が力走

## 一般の参加は1人

12回目を迎えた町民マラソン大会（町陸協・町教委主催）が、10月19日、町内5・6年の小学生と中学など合わせて360人が参加して行われました。

今年のコースは、終点が公民館前の①町民グラウンド（小女子1キ）②跡見坂（小男子1・5キ）③八日町（中女子2・5キ）④寺田（中男子4キ）⑤役場（一般40未満5キ）⑥八日町（一般40以上2・5キ）で、農繁期ということも



各コースに分かれ力走する選手

あつてか、一般の参加は1人でした。競技の結果、1位となった方々は次のとおりです。（敬称略）

- ① 池部純恵（大琴小）
- ② 工藤奨子（高瀬小）
- ③ 遠藤卓也（八塩小）
- ④ 伊東正光（高瀬小）
- ⑤ 伊東博美（2年）池部留美（3年）鈴木貴子
- ⑥ 佐藤英吉（2年）佐藤公一（3年）八島和人
- ⑦ 菊地智也（山崎）

## 町社会福祉協議会会長に梅津氏

### 小松栄男会長が勇退



会長に就任した  
梅津嘉一郎氏

任期満了に伴う町社会福祉協議会の役員改選がこのほど行われ、昭和30年に同協議会発足以来、実に30年もの間会長を務めてこられた、小松栄男氏（宇戸坂）が、10月8日をもって会長の職を勇退、今後は理事として社会福祉活動にたずさわっていただくことにな

## 真由美さんに 最優秀賞

### 本荘地区中学校 防犯防火弁論大会

10月22日、本荘市南中学校体育館を会場に行われた本荘地区中学校防犯防火弁論大会で、本町東由利中2年の小野真由美さんが最優秀賞を受賞しました。



小野真由美さん  
東由利中・2年

## 秋の火災予防 運動実施中

11/3～11/9

りました。後任には、元町公民館長の梅津嘉一郎氏が、副会長には、町民生委員協議会総務の遠藤莊二郎氏が就任されました。

また、同協議会の事務局長兼福祉活動専門員として昨年5月から勤めてこられた嶽石文男さん（五海保）も同日をもって退任、後任には、事務局長に町役場住民課長の八嶋保さん（上通）が、福祉活動専門員には前公民館長の小松忠正さん（下通）が引き継がれました。

本荘市由利郡内から9人の中学生が参加、「なくそう子供の火遊び」と題して、本町の旧老方小火災の教訓を訴えた、真由美さんの弁論がみごと最優秀賞に輝いたものです。

## 「生活をよくする」

### 弁論大会を開催

#### 最優秀賞に賢太郎くん

第2回「生活をよくする」弁論大会（地域生活研究協議会東由利地区協議会・町青少年健全育成町民会議主催）が、10月22日東由利中学校体育館で行われ、町内小・中・高から各2人（男女）ずつ計10人が発表、次の方々に上位賞が贈られました。

- 〔最優秀賞〕菅原賢太郎（八塩小6年）みずから正す心を持ちたい
- 〔優秀賞〕高橋義樹（高瀬小5年）「広げよう挨拶の輪を」、浅田大樹（大琴小5年）「生活をよくするために」。（敬称略）

## 町功労者表彰 今年は見送り

町発展にご尽力をいただいた方々を表彰する「町功労者表彰」は、去る10月14日に開かれた「表彰者選考委員会」で、今年度は該当者なしと決定、毎年11月3日の文化の日に行われている同表彰式は、今年度見送られることになりました。

## 飲酒運転による事故多発!!

8月から3か月間で、飲酒運転による交通事故が4件も発生しています。飲酒運転による交通事故は本人のみならず、家族や社会に多大な迷惑がかかることを忘れず、`飲んだら乗るな、`乗るなら飲むな、`を徹底して実行しましょう。





# みんなのひろば

## お母さんの生活日記

### 流雪溝の利用に 思うこと

千葉千工さん  
蔵新田



わたしたちの蔵地区に現在流雪溝が建設されており、これが完成すると除雪作業が一段と楽になることが予想され、大変喜ばしく思っております。

これまでは道幅が狭いため除雪車が十分に除雪できないような状態でしたが、流雪溝ができることで道幅が確保され、より安全で快適な生活が期待されるものと思われまます。

雪が降ったときの流雪溝の利用は時間を決めて行われることと思いますが、除排雪したあとに除雪車にこられると、これまでと変わらない状態になることが考えられ、少し心配です。

できるだけ、流雪溝への除排雪の時間と除雪車がくる時間とが合った、効率的な作業ができるよう町へお願いしたいものです。

## われら中年ががんばります！

遠藤誠公さん  
上通・48歳

### 堅実な経営が 店を繁栄

老方バイパスが開通して間もない昭和48年に同バイパス沿道にドライブインを開店、以来その経営



に意欲を燃やしてがんばっている遠藤誠公さん。遠藤さんの作る味には定評があり、食事時店には常連客をはじめ、通リすがりのドライブインなど多勢のお客さんがおとずれています。

遠藤さんはもとは菓子職人で、

16歳の時から7年間は菓子作りに従事。ドライブインは、老方バイパス開通と同時に取得した土地に、賭け的観念で開店、当初大きな不安はあったものの、堅実な経営が現在店を繁栄させています。

「おいしいものを作るには材料の吟味が最も大切、そしてどんなものも誠心誠意で作るのが私の信条…」と自信たっぷりに話す遠藤さんの言葉に、店の繁栄が裏づけられているように思われました。

「私たちの商売は身体が元手、健康には人一倍気を使っている」という遠藤さんは、錦鯉を飼うことや菊を作ることに趣味を持つなど、心の健康づくりをも忘れない生活に周到な方でした。

## 私の赤ちゃん



煙山鈴菜ちゃん・(館)新田  
60・1・11生まれ  
一廣さんと礼子さんの長女

はじめまして、わが家のプリンセス、丑年生まれの鈴菜ちゃんです。生後10か月になるころですが、人一倍元気のよい子で、とても目離しできません。

朝、昼、晩は、もっぱら4人のおじいちゃん、おばあちゃんの動くおもちゃとなり、愛敬をふるまっています。人みしりのしない、明るい子に育ちそうです。



町内小学校3年生のクラスの人気ものを、仲の良いお友だちから紹介していただきました。

人気もの  
小松町果さん  
八塩小・3年



町果さんは力もちで、男の子とプロレスをして負けたことはありません。そんな町果さんがきらいなものはお魚です。

クラスでいちばん足の早い久志くんは図工も得意です。テストのせいせきがいと、おとうさんにラジコンを買ってもらえるそうです。

人気もの  
畠山久志くん  
高瀬小・3年



紹介者  
畠山恵理子さん

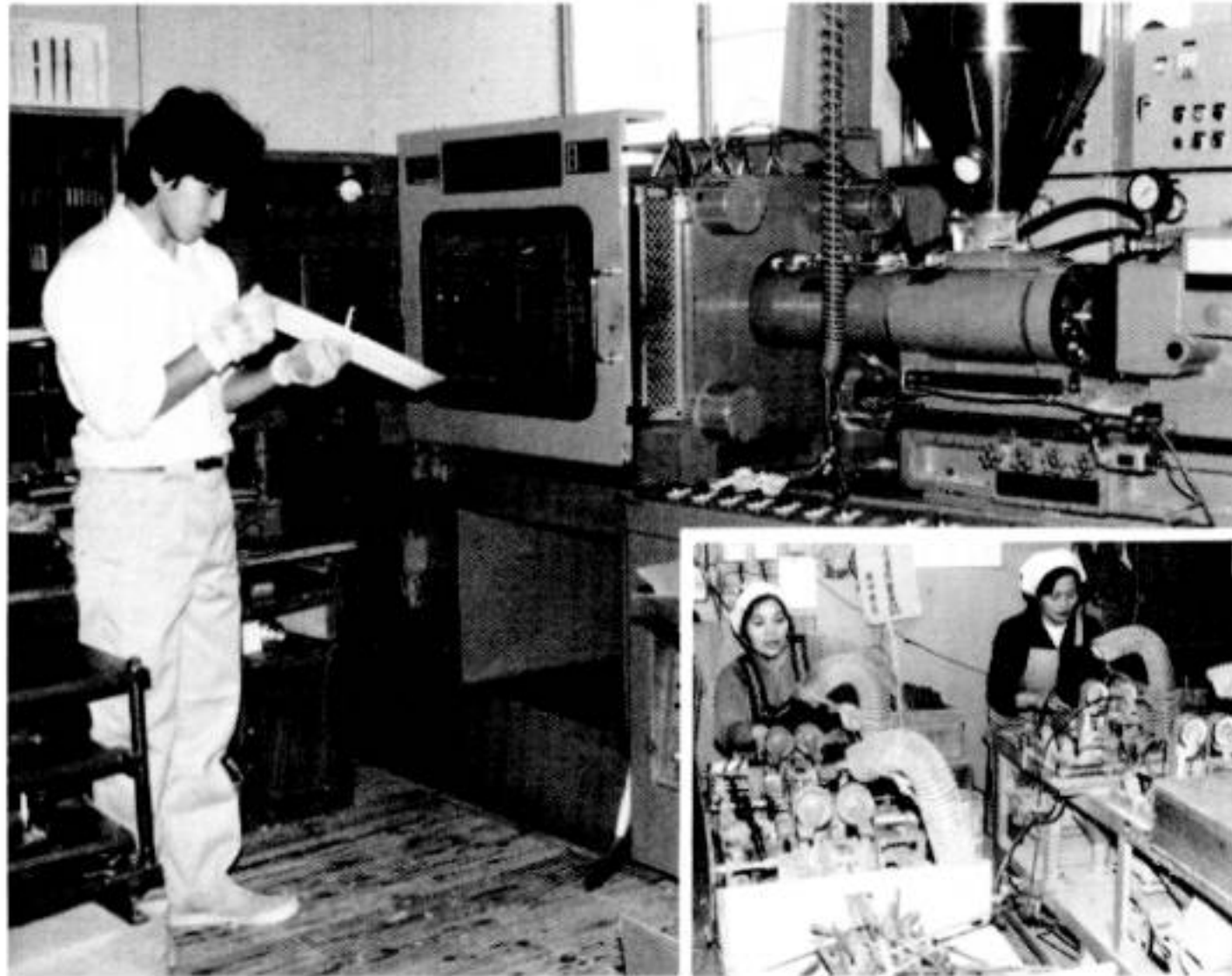


紹介者  
小野嘉史くん



町の生活目標

- 1. 町の心は明るいあいさつ
- 2. きれいな町で健康なくらし
- 3. ミエ・ムダはぶいて生活の工夫
- 4. 学び・働き・助けあう・ゆたかな心



高校生の企業訪問

No. 8

(有)マルテール秋田



- 下郷分校3年
- ・工藤重子さん
- ・鈴木郁子さん
- ・太田 稔さん
- ・高橋 一さん



左から重子さん、畠山俊郎社長、郁子さん、稔くん、一くん

その約1割をアメリカへ輸出しています。

このように多量に生産されている筈も、国内の需要にはまだまだ追いついていないのが現状で、こうしたことから同社では、先端技術の組み込まれた機械を業界に先がけて導入、増産に務めています。

また、増産のための工場を来年度西山地区に建設、日産1万5千膳の製造を目指すほか、新たに筈箱の製造も行い、業務拡張を図ることにしています。



東田利の文芸

ゆりかご句会  
十月句会

- 素草鞋の明治は遠し露時雨 鉄牛
- 露時雨垣根越しなる朝会釈 亮子
- 老らくの恋ほろにがきあけび味噌 女沙
- 露時雨腰までぬるる草の丈 貞子
- 露時雨百花静かにただづまい 静浦
- 露時雨払ふ岸边に蟹紋あぐ 一柿
- 柚が背の上に通草の二ツ三ツ 澄子
- 通草味噌焼いて一人の夕餉かな 秀月
- 八千草の揺れてまうべり露時雨 北阪子
- 忘れ笠名前も薄れ露時雨 芳翠
- 婆の背に通草は孫々と家につく 孤舟
- 山中に暦日ありて通草熟れ 鉄牛
- 露時雨出で行く僧の草鞋ばき 静浦
- 山木陰通ふ子も無く通草熟れ 亮子

人気もの  
畑山敦くん  
大琴小・3年



紹介者  
阿部隆幸くん

図工が得意で、とくにねん土で馬をつくるのがじょうずな敦くんは、頭がよくて、テストはほとんど70点以上の点数をとります。

公民館  
とーよ  
案内

- ▼豊臣秀長上下巻▼演歌の虫
- ▼百人の男▼歴史を彩った悪女・才女・賢女▼長く暑い夏の日
- ▼男たちの伝説▼熱い絹上下巻
- ▼人物日本史おもしろ百貨店▼食べるアメリカ▼デンマーク日記
- ▼カムバック▼主人公のいない自伝▼かもめ町からこんには▼朱夏上下巻▼私のなかの愛と死▼綾の鼓▼パリへ行った妻と娘▼女優志願▼完全図解むかしあそび大事典▼父と子の野外塾▼世界の鳥
- ▼教室でのお話12か月、飛鳥の寺と国分寺▼春をつげる祭り▼夏をたのしむ祭り▼秋をよるこぶ祭り
- ▼正月を祝う祭り▼世界の祭り写真集、波濤のうた▼江差追分▼クリスティーナの誘拐▼軍師真田幸村▼ビデオテープ「植村直己の足跡」60分



# みんなのひろば



## ヤングレポート

身長171センチ、体重58キロと、スマートな身体の正明くん。「もっと太りたいのに…」と、細目の身体をしきりに気にしていました。家族は父母、祖母、姉の5人で政男さんの長男。

まさあき  
**梅津正明くん**  
大琴・20歳  
40・1・5生まれ

3年前に高校を卒業以来農業をしていましたが、昨年秋田信英に入社、現在会社勤めと農業を両立させています。小さくて、かわいい人が好みのタイプだという正明くんに聞いてみました。

**趣味は……**愛車クレスタでドライブすることです。  
**特技は……**野球とスキーを人並み程度に…。  
**夢は……**スイスにスキーツアーに行くことです。  
**学生時代の思い出は……**夏休みのキャンプ(彼女と…)  
**町に望むことは……**町内には喫茶店がひとつもないので、町営でもいいからぜひつくってほしい…。

「東由利の婦人団体」  
小冊子を差し上げます

町内の婦人団体が、どんな活動をし、どんな実状にあるのか、また、どんな問題をかかえているのかをまとめた、小冊子「東由利の婦人団体」を希望者に無

料で差し上げます。  
希望者は、町公民館(☎69-2311・畠山)までご連絡ください。

**自動車事故の相談は無料相談センターへ**  
日本損害保険協会秋田自動車

# 情報コーナー

稲穂も刈りとられ、山の木の葉が赤味をおびてくると出稼ぎシーズンの始まりです。春から夏の事業のあい間にいったみそ汁塩分測定や、7月・8月に行った循環器と出稼ぎ検診の集計がほぼまとまりつつあります。その中から、家庭の主婦にとっては切り離せない、みそ汁塩分測定の結果をお知らせします。全町の回収件数は1,274件、回収率91.5%で、愛育班員さんの熱心な活躍と、一般の方々の協力ぶりがうかがわれます。濃度が1.2%以上は、塩辛いみそ汁になりますが、館合地区と老方地区は、昭和

## 「お宅のみそ汁はうす味？」

55年より塩辛いみそ汁が増えているようです。

毎日何げなく飲んでいるみそ汁一つのことから、濃度や杯数、みその年数やしこみ配分などずいぶん考えさせられることがあるものです。特にみその年数ですが、みそが古くなると「チラミン」という毒素が作られ、動脈硬化に係あるといわれます。町全体では1〜2年みその占める割合が高いが18%足らずで、長年の根強い習慣を変えることはなかなか難しいようです。

私たちは、働かなければ生きていけません、働くためには丈夫な身体が資本となります。その資本は、日々の小さな積み重ねから作られるのです。主婦のみなさん、仕事を終えた夕暮れどき、家族がおいしいみそ汁の香りに期待をよせて、家路を急ぐようなそんなみそ汁をつくってみませんか。

(保健婦・伊東)



## 忘れられない 「朴の葉まま」の味

ふるさとのみなさんお元気でしょうか。私は田代の生まれで、昭和42年まで、そこで暮らしていました。今でも忘れられないのは、田植えの時食べた「朴の葉まま」(朴の木に包んだごはん)の味で、葉のにおいときな粉のにおいが何とも言えない香ばしさを漂わせ、10時や3時の休けいの時、それを食



長谷山正三さん  
(田代出身・61歳)

べてまた作業に精を出したものでした。今でもあるものでしょうか。さて、8月に帰省の際は「ふるさと交流」に参加させていただき、懐しいふるさとを一巡するなど、とても有意義で楽しい一日でした。来年もぜひ参加させていただきたいと思っております。また、9月には同級会があり、再び帰省する機会に恵まれました。その時は、ちょうど稲刈りがさかんで、忙しいなかでの同級会でした。今ごろは稲もすっかり刈り取られ、出稼ぎ仕たくを急いでいる方もいること

と思います。かつては私もそのようなことがあり、そのあわただしさが身にしみてわかります。出稼ぎにこられる方々、どうぞ健康にくれぐれも注意して働かれるようお祈りしております。

ところで、今年度は「出稼者の激励懇談会」が行われるものでしょうか。私は毎年楽しく参加させていただいております。また出稼者のみなさんも心待ちにしながら仕事に励んでおられるのではないのでしょうか。

ふるさとの山々はこれから真白に雪化粧をし、家の中ではストーブを囲んで団らんするようすが思いうかべられますが、どうぞみなさまお元気で過ごしてください。

(お住い) 東京都小平市学園東町3-15-2



# さわやか 君

西村 宗



## 遠藤 松三郎さん

明治42年8月7日生・76歳

ヨミエさん

大正2年8月24日生・72歳

新 処・結婚歴52年



夫婦水入らずの生活をはじめ10年になる遠藤さん夫妻。松三郎さんは、56歳のとき脳卒中をわずらい身体が不自由になったこともありましたが、その後の機能訓練の成果があつて今では薪切りや雪囲いができるほどに回復。また、ヨミエさんも10日に一度は医者の検査を受けるなど、二人とも健康に気をくばりながら元気に暮らしています。

二人暮しのためテレビを見るのが何より楽しみで、中でも朝のNHK連続テレビ小説が大好きだというお二人。いつまでも仲良くお元気で。

## 今月の催し

- 3～4日・生活文化祭(有隣館ほか)
- 5日・乳がん検診(八塩小)
- 7日・民生委員協議会(朋楽荘)
- 7日・乳がん検診(有隣館)
- 8日・3歳児検診(有隣館)
- 12日・乳がん検診(大蔵館)
- 13日・1歳6か月児検診(有隣館)
- 13日・ことぶき大学(朋楽荘)
- 14日・乳がん検診(高瀬館)
- 15日・健康大学並びに愛育班員研修会(有隣館)
- 22日・ポリオ生ワクチン(役場)
- 25日・農業委員会(役場)
- 26日・3か月クリニック(保健所)
- 28日・育児学級(乳児)(有隣館)
- 29日・妊婦検診(有隣館)

## \*ありがとう

●蔵新田出身の伊東照高さん(札幌市在住・45歳)から、少年少女文庫等図書79冊が東由利中学校へ●香典返しに替え、小野長一郎さん(館合新田)、阿部弘章さん(蔵)、大庭喜右エ門さん(舟木)、小松哲夫さん(須郷田)から、金一封が町社会福祉協議会に、それぞれ寄

贈されました。

## おわびと訂正

広報10月号中、次に誤りがありませんでした。おわびして、訂正をさせていただきます。

P6▽畑山喜美子→美喜子の誤り  
P12▽遠藤優太ちゃんの生年月日60・10・4↓60・1・4の誤り  
P16▽(故)佐藤健三郎さん(下小路)↓(下小屋)の誤りでした。

保険請求相談センターでは、自賠責保険、任意保険を問わず、自動車事故の解決方法等についての相談を無料で行っていきます。

**場所** 秋田自動車保険請求相談センター(秋田市中通3丁目2・44・☎0188(32)3279)

**時間** 9時30分～16時40分(土曜日は12時まで)

なお、弁護士による相談日(毎週木曜13～16時)もあります。

## 協同の力で企業経営の近代化・合理化を!

中小企業は資金力、技術力、情報収集力の弱さなどのため、

近代化や合理化が立ち遅れ、また、取引の面でも弱い立場にあるなど幾多の問題を抱えております。

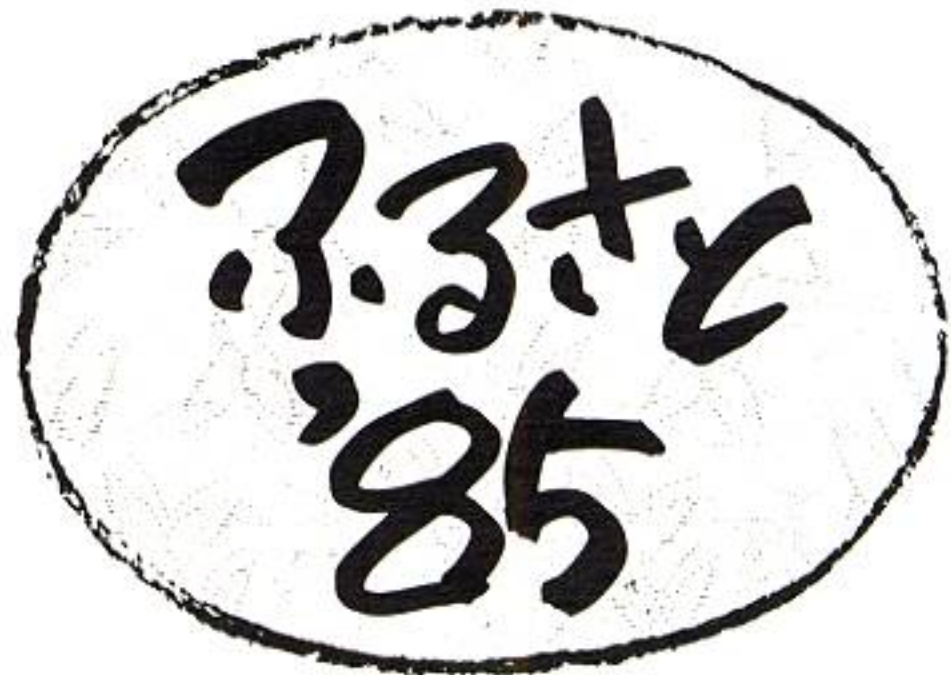
中小企業組合は、個々の中小企業者では対応することが困難な新製品・新技術開発、情報活動、人材養成、市場開拓などを協同の力で達成しようとする組織です。

▼中小企業組合の設立・運営のご相談は、秋田県中小企業団体中央会へお問い合わせ下さい。

秋田市旭北錦町1番47号  
秋田県商工会館5階  
☎0188・63・8701



東由利の今昔物語



郷土の野草

オウレン

(キツネノボタン科)

林地のあまり日の当たらないところに見られる常緑の多年草で、根茎は黄色で肉が厚く、ひげ根があり、四月の中ごろ短い花茎を出し白色の小花をつけます。日本海側には葉の形がキクの葉に似た「キクバオウレン」が多いといわれますが、そのほか葉の形から「バйкаオウレン」「ミツバオウレン」

バスが1日1往復のころ

現在は上り16本、下り16本

羽後交通のバスが本町を始めて走ったのは昭和6年で、このころは玉米一本荘間を、3時間近くもかかって1日3往復していました。しかし、戦中は燃料が制限され、昭和20年の終戦のころは1日1往復しかしませんでした。写真は、景気が除々に回復し、1日2往復するようになった昭和22年ころのものですが、まだ木炭車なども使われていました。

現在は、上りが16本、下りが16本走り、玉米から本荘までは急行だと54分で行くことができます。



「セリバオウレン」などがあります。秋に全草をとり、4、5日乾かして煎じて服用します。苦味があり、健胃、整腸、強壯剤として賞用されています。(小松忠正)

広報しがしゆり三六八号

昭和六十年十一月一日発行

印刷・KK本間印刷所

町の統計 10月 (9/1~9/30)

●人口 ( ) 内は前月と比較 ( ) 内は1月からの累計	●出生	2人 (47)
・男 3,040人 (△1)	●死亡	6人 (43)
・女 3,121人 ( 2)	●結婚	1組 (13)
・計 6,161人 ( 1)	●離婚	0組 ( 3)
●世帯数 1,423世帯 ( 1)		
●ゴミ処理量.....	32 t ( 334 )	
●火災発生件数.....	2 件 ( 5 )	
●救急車出動回数.....	5 件 ( 66 )	
●交通事故.....	3 件 ( 8 )	
●交通死亡事故「0」継続日数.....	1,932日	
●総合開発センター「右隣館」利用者数	1,394人 (13,825)	
●老人いこいの家「朋楽荘」利用者数	631人 ( 4,489)	

戸籍の窓口

(9/21~10/20届出・敬称略)

うぶ声



おくやみ



結婚



(木島 隆 大台  
高山 純子 本荘市)

佐藤太左工門 (74 ヒサ・夫 向田  
小野 武 (66 ナミヨ・夫 高屋  
阿部末五郎 (75 サタミ・夫) 蔵  
大庭キヨミ (75 嘉右工門・母) 舟木  
小松 マツ (80 哲夫・母) 須郷田

町民の声を町政に!

町長の面会日今月は21日